

◆ 家庭で手づくり小さなクリスマス

おとこの料理教室

【問い合わせ】 人権政策課
☎ 22-9632 FAX 22-9666

料理に挑戦してみようという男性を対象に料理教室を開催します。

今年のクリスマスは、“おやじサンタ”がおもてなし。大切な人と一緒に素敵なクリスマスを過ごすために、見て楽しめる簡単クリスマス料理に挑戦してみましょ。

【と き】

11月17日(出) 午前10時～午後1時予定

【と ころ】

ハイトピア伊賀 4階調理実習室

【内 容】

○メニュー:ケーキのようなかざりご飯・ローストポークと野菜のつけ合わせ・あっと驚く簡単クリスマスデザート ほか

○講 師:松永 啓子さん

【対象者】 市内在住の料理初心者の男性

【料 金】 500円

【持ち物】 米1合・エプロン・三角巾

【定 員】 12人 ※先着順

【申込方法】 住所・氏名・電話番号を電話・ファックス・Eメールでお伝えください。

【申込受付開始日】 10月9日(火)

【申込先・問い合わせ】

男女共同参画センター(人権政策課内)

☎ 22-9632 FAX 22-9666

✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp



◆ 来年の干支の絵を募集します

干支の春展 子どもの部

【問い合わせ】 上野公民館
☎ 22-9637 FAX 22-9692

平成31年1月4日(金)～2月1日(金)に、ハイトピア伊賀5階ロビーで開催する「干支の春展 子どもの部」に展示する絵を募集します。

【対象者】 市内在住の小学生以下の子ども

【応募方法】 上野公民館で配布する画用紙を使って、新年の干支(いのしし)にちなんだ絵を作成し上野公民館まで持参してください。

※画用紙は50人分用意しますので、上野公民館まで取りに来てください。

※ご家庭でお持ちのA4サイズの画用紙でも応募できます。

※画用紙の裏に住所・氏名・電話番号を書いてください。

※応募は1人1点です。

【応募期間】 10月15日(月)～11月30日(金)

午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日も受け付けします。

※平日の夜間は開館しているときは受け付けします。

【応募先・問い合わせ】

伊賀市上野丸之内500番地

ハイトピア伊賀 5階 伊賀上野公民館

☎ 22-9637 FAX 22-9692

※土・日曜日、祝日のお問い合わせは、☎ 22-9801へご連絡ください。



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

お知らせ 違反建築防止週間

10月15日(月)から21日(日)まで、建築基準法令違反の建築物の是正やその発生を予防するため、全国一斉に「違反建築防止週間」を実施します。

違反建築物のない安全で安心なまちづくりのため、建築ルールを守りましょう。

○建築物の工事は、「建築確認」を受け、工事監理者を選定して初めて着工できます。

○工事中は、見やすい場所に建築確認済であることがわかるよう表示することが義務づけられています。

○建築物を購入するときは、「確認済証」や「検査済証」を確認し、現地調査を行いましょう。

※違反建築物は、地震や台風などの災害に対して安全性が十分でないことがあります。

【問い合わせ】 都市計画課
☎ 43-2316 FAX 43-2317

お知らせ 里親になりませんか

10月は「里親月間」です。里親とは、親の病気などのさまざまな事情で家庭での養育が困難な子どもを自分の家庭に迎え入れて養育していただく、社会的養護の一つです。里親制度に関心のある人は児童相談所までご相談ください。

【問い合わせ】 伊賀児童相談所
☎ 24-8060 FAX 24-6310

【担当課】 こども未来課

催し 体力・運動能力調査

スポーツ庁が実施する調査に参加して楽しく体力測定してみませんか。

【とき】 10月15日(月)
午後7時30分～9時30分
受付：午後7時～8時

【ところ】 上野西小学校 体育館

【内容】 握力・上体起こし・長座体前屈・反復横とび・往復持久走・立ち幅とびなど

【持ち物】

体育館シューズ・飲み物・タオル

【対象者】

市内在住の20歳～79歳

【問い合わせ】 スポーツ振興課
☎ 22-9635 FAX 22-9852

お知らせ 宝くじ収益金の社会貢献について

ハロウィンジャンボ宝くじ(市町村振興宝くじ)の収益金は、市町が行う防災対策や、道路、公園、文化施設、福祉施設の整備、地域医療の充実支援など、よりよいまちづくりのために使われます。



【問い合わせ】

(公財)三重県市町村振興協会
☎ 059-225-2138

【担当課】

地域づくり推進課

お知らせ 要約筆記奉仕員・手話通訳者を派遣します

社会生活などにおけるコミュニケーションを文字や手話にして通訳します。

【派遣対象】

市内在住の聴覚障がい、音声・言語機能障がいの手帳をお持ちで、社会生活をする上で意思を伝えるための仲介をする人がいない場合
※難病患者で同等の障がいであると認められれば、派遣対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

【派遣地域】

市内(原則)
※利用料は無料ですが、病院やそのほかの施設で駐車料金などが必要な場合は依頼者負担となります。

【問い合わせ】

障がい福祉課
☎ 22-9656
FAX 22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp



お知らせ 三重県最低賃金改定

三重県の最低賃金は、10月1日から26円引き上げられて、「時間額846円」になりました。

この最低賃金は、年齢・雇用形態(パート・アルバイトなど)を問わず、三重県内で働く全ての労働者に適用されます。

なお、特定の産業に該当する事業場で働く労働者には、特定(産業別)最低賃金が適用されます。

また、最低賃金の引き上げに対応して、中小企業支援のための業務改善助成金制度や働き方改革推進支援センター無料相談窓口(☎ 0120-331-266)を設けていますので、ぜひご利用ください。

【問い合わせ】

三重県労働局賃金室
☎ 059-226-2108

【担当課】 商工労働課

お知らせ 秋の読書週間 ~文字・活字文化の日~

10月27日(土)から11月9日(金)までは、秋の読書週間です。また、読書週間が始まる10月27日は、「文字・活字文化の日」です。

電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは大きく変わってきていますが、豊かな人間性を育てるために、「本」が重要な役割を果たしていることは変わりません。

読書が生活習慣の一部として定着するよう、読書活動の推進にご協力をお願いします。

読書週間に機に、図書館などで本との出会いを楽しんでみてはいかがでしょうか。

【問い合わせ】 生涯学習課
☎ 22-9679 FAX 22-9692

献血のご案内

- 10月30日(火)
 - 午前10時～11時20分
 - 午後0時30分～4時
 - ハイトピア伊賀 1階ロビー

【問い合わせ】

健康推進課
☎ 22-9653
FAX 22-9666



催し 第26回ひじき コスモス祭り (収穫祭)

里山の田園風景に広がるコスモス畑を会場に、さまざまなブースが登場します。

【と き】 10月14日(日)

午前10時～午後3時

※荒天中止

【ところ】 比自岐小学校周辺

【内容】

○地元の旬の野菜即売
○答志島の海産物、伊賀米(比自岐産コシヒカリ)の販売・もちつき実演試食

○菜種油で揚げたドーナツなどの販売
○ダンス・バンド演奏など舞台アトラクション

○足湯

○手裏剣打ち体験

【問い合わせ】

ひじきコスモス祭り実行委員会
(比自岐地区市民センター内)

☎/FAX 37-0029

【担当課】 農林振興課

催し 第33回こどもフェスティバル

からだをつかってあそぼうよ
～あるく・とぶ・なげる～

【と き】 10月27日(土)

午前9時30分～午後4時

【ところ】

三重県立ゆめドームうえの 第1競技場

【内容】

○創造力豊かな子どもたちの絵画展示
○体を使って楽しむあそびコーナー
○保健コーナー ○食育コーナー
○伝承あそび ○赤ちゃんひろば
○絵本の読み聞かせ

○放課後児童クラブ共同作品コーナー
(段ボール迷路)

○職員による「音楽劇と歌あそび」

【問い合わせ】

○(福)伊賀市社会事業協会

☎ 21-5545 FAX 23-6670

○保育幼稚園課

☎ 22-9655 FAX 22-9646



催し 献血PRイベント in けんずいまつり2018

【と き】 11月3日(土)

午前10時～午後3時

【ところ】

阿山B&G海洋センター駐車場

【内容】 献血バス車内見学会、子ども向け衣装試着体験など(白衣や赤十字隊員ジャンパーなど)

※当日はPRのみで献血は実施しません。

【問い合わせ】 健康推進課

☎ 22-9653 FAX 22-9666

催し 寺田市民館 「じんけん」パネル展

【と き】

① 10月1日(月)～30日(火)

② 11月1日(木)～29日(土)

午前8時30分～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

【ところ】

①寺田教育集会所 第1学習室

②大山田農村環境改善センター
1階ロビー

【内容】 「知っていますか 子ども
の権利条約」

子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。子どもが本来持っている権利について、一緒に考えてみませんか。

【問い合わせ】

①寺田市民館 ☎/FAX 23-8728

②人権政策課

☎ 47-1286 FAX 47-1288

催し 認知症の人と家族の会 「伊賀地域つどい・交流会」

認知症の人を介護する家族の情報交換の場です。

【と き】 10月23日(火)

午後1時30分～4時

【ところ】

ゆめぼりすセンター

【料 金】 200円(認知症の人は無料。家族の会会員は100円)

※認知症の人が参加する場合は、事前に連絡してください。

【問い合わせ】 地域包括支援センター南部サテライト

☎ 52-2715 FAX 52-2281

伊賀市の人口・世帯数
(平成30年8月31日現在)
人口 92,409人
(男)45,247人
(女)47,162人
世帯数 40,283世帯

催し やまなみ文化祭

歌・踊り・演奏など、やまなみ文化協会の12サークルが出演しますので、ぜひお越しください。

【と き】 11月4日(日) 正午～

【ところ】

ふるさと会館いが 大ホール

【問い合わせ】

やまなみ文化協会事務局
(いがまち公民館)

☎ 45-9122 FAX 45-9160

催し いがまち人権パネル展

【と き】 10月2日(火)～25日(木)

午前9時～午後5時

※土・日曜日、祝日を除く。

※10月11日(木)・18日(木)は午後7時30分まで延長して開館します。

【ところ】 いがまち人権センター

【内容】 「差別につながる身元調査はしない・させない・許さない」

【問い合わせ】 いがまち人権センター

☎ 45-4482 FAX 45-9130

伊賀の「いいね!」がいっぱい
facebook

伊賀市 公式
フェイスブックページ

2次元コード ▶



今月の納税

●納期限 10月31日(水)

納期限内に納めましょう

市民税(3期)

国民健康保険税(4期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

募集 園芸教室（冬の花コース）

【と き】

- ① 11月30日(金)
- ② 12月7日(金)
- ③ 12月14日(金)
- ④ 12月21日(金)

※すべて午後1時30分～3時

【ところ】

- ①～③伊賀の里育ち温室
(川東1501番地)
- ④島ヶ原会館

【講師】

園芸研究家 奥 隆善さん

【対象者】

市内在住の人

【料 金】

1回1,500円(材料費)

【定 員】

①～③50人 ④30人

※応募者多数の場合は公開抽選となります。
※当選後のキャンセルは開催1週間前まで可能ですが、その後のキャンセルはできません。

【申込方法】 生涯学習課、各地区公民館にある申込書に必要事項を記入の上、申し込んでいただくか、生涯学習課へ郵送またはファックスでお送りください。複数の申し込みはできません。

【申込期間】

10月10日(火)～26日(金)

(消印有効)

午前9時～午後5時

※土・日曜日を除く。

【申込先・問い合わせ】

〒518-0873

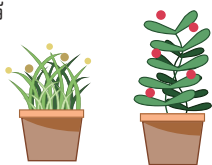
伊賀市上野丸之内500番地

ハイトピア5階

生涯学習課

☎22-9637

FAX22-9692



募集 「いまさら聞きたい!!」 スマホの使い方教えます」講座

～まなびあおやま一般講座～

いろいろ分からないスマートフォンの使い方。今更聞けないとあきらめず、今更だから聞きたい基本の操作を学びます。

【と き】

11月14日(水)

午前10時～正午

【ところ】

青山公民館 1階図書室

【定 員】

15人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・年齢・電話番号を電話または来館の上お知らせください。

【申込期限】

11月13日(火) 正午まで

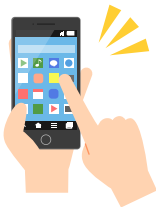
【申込先・問い合わせ】

伊賀市阿保1141番地

青山公民館

☎52-1110

FAX52-1211



募集 甲種防火管理再講習

比較的大規模な特定防火対象物の防火管理者に対して、一定期間ごとに再講習が義務付けられています。より高度な管理能力と最新の知識と技術を取得するための講習会を行います。

【と き】

11月6日(火)

午前9時～正午

【ところ】

消防本部 3階研修室

【対象者】 収容人員が300人以上の店舗・病院・集会場・遊技場など、不特定多数の人が入る特定防火対象物の防火管理者に選任されている人

【料 金】

1,400円(テキスト代)

【定 員】

30人 ※先着順

【申込方法】

写真1枚(横3cm×縦4cm)・印鑑・テキスト代を持参してください。

【申込期間】

10月15日(月)～26日(金)

【申込先・問い合わせ】

伊賀市緑ヶ丘東町920番地

消防本部予防課

☎24-9105

FAX24-9111

催し いがまち展覧会

【と き】

10月27日(土)・28日(日)

午前9時～午後4時30分

※28日(日)は午後2時30分まで

【ところ】

いがまち公民館・西柘植地区市民センター・伊賀市商工会館

【内 容】

絵画・写真・書道・川柳・俳句・生け花・手芸などの展示、特産品などの即売、チャリティーバザーなど

【問い合わせ】

いがまち公民館

☎45-9122 FAX45-9160

募集 女性のための「自己尊重トレーニング」

【と き】

11月27日(火)

午後7時～9時

【ところ】

ハイトピア伊賀 4階

ミーティングルーム

【内 容】

グループワークを通して、自分を大切にすること、自己尊重感を上げるについて学ぶ講座です。まずは、自分のすべてをありのままに受け入れ、自分を好きになることから始めましょう。

○講師：フェミニストカウンセラー

小松 明子さん

【対象者】

市内在住・在勤の女性

【定 員】

30人 ※先着順

【申込方法】

住所・氏名・電話番号を電話・ファックス・Eメールのいずれかでお伝えください。

【申込受付開始日】

10月9日(火)

【問い合わせ】

男女共同参画センター

(人権政策課内)

☎22-9632 FAX22-9666

✉jinken-danjo@city.iga.lg.jp

「あんしん・防災ねっと」

携帯電話などのメールアドレスを登録した人には、市から緊急情報メールが届きます。また、災害時の緊急情報・避難所情報や休日・夜間診療所情報などが閲覧できます。

<http://www.anshin-bousai.net/iga/>

※携帯電話のバーコードリーダー機能で読み込んで登録できます。




2次元コード▶

【問い合わせ】

総合危機管理課

☎22-9640 FAX24-0444



「ヘルプマーク」を知っていますか？

援助や配慮を必要とする人が伝えやすく、支援ができる人が気づきやすくなる「おもいやりの絆」をつなげるマークです。

【問い合わせ】 障がい福祉課
☎22-9657 FAX22-9662
✉shougai@city.iga.lg.jp



▲おはなしを楽しむ子どもたち



▶書庫の中を探検する親子

特別な図書館を体験

夜のとしょかん探検（8月24日）

上野図書館で夜のとしょかん探検を行いました。

ボランティアグループちいさなねこによるおはなし会が行われたり、普段入ることができない書庫に入ることができたりと、子どもたちは昼間の図書館とは違う雰囲気を楽しみました。

外国語に触れよう

親子英語サークルアメリカンパイ サマーイベント（8月28日）

阿山保健福祉センターで親子英語サークルアメリカンパイサマーイベントが行われました。

保育所や幼稚園に通うまでの子どもとその保護者を対象に、「発音クイズ」や「英語でアロマ」のコーナー、夏をイメージした工作など、英語を中心とした簡単な外国語を使った歌や踊りなどを通じて外国語に親しみました。



▲講師の元気な発音を聞きわけてクイズに答えました。

◀親子で一緒に楽しく工作をしました。

早い！おいしい！ガス炊飯器で新米を炊こう！



「はじめちょろちょろ〜なカッパッ」

火で炊く

それがおいしさの秘訣です。

- 強火と火加減
弱火で始まり一気に強火で沸騰まで。絶妙の火加減だからおいしい!
- 包み込む
火の力が対流を起こし、釜全体を高温で包み込むからおいしい!
- 短時間
なんてったって、火で炊くから早い!

上野ガス UENOGAS 伊賀市上野茅町2706 ☎0595-21-3611 <http://www.ueno-gas.co.jp>

上野天神宮
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(二一)〇六一五

いせや

おしもん
ひまわりき鬼

城下町

土地・建物がなくともオーナーになれる！セブン-イレブンのフランチャイズ

セブン-イレブン お気軽に お問い合わせ ください。

ハイピア伊賀・名張産業振興センターにて **オーナー** 希望者向け説明会開催

ハイピア伊賀 伊賀市上野丸之内500番 伊賀鉄道「上野市駅」 徒歩1分 P 駐車場 有料駐車場有り	名張産業振興センター (アスパ) 名張市南町822-2 近鉄「名張駅」 徒歩14分 P 駐車場 無料駐車場有り	視聴室 10/13 土 9:30~12:00 会議室C 10/9 火 19:00~21:30	視聴室 10/24 水 19:00~21:30 会議室E 10/28 日 18:30~16:00
---	---	---	---

[加盟店オーナー募集お問合せセンター] 受付時間 全日10:00~21:00(12/31~1/3を除く)

セブン-イレブン **0120-711-413** <http://www.sej.co.jp/owner>

セブン オーナー 検索

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など



◀認定証を受け取る事業者

新しく 11 品目を認定

伊賀ブランド認定証授与式 (8月30日)

ハイトピア伊賀で伊賀ブランド認定証授与式が行われました。

今回は 8 事業者の 11 品目が伊賀ブランド「IGAMONO」に認定され、現在、51 事業者 94 品目が認定されています。

認定証授与式のあとは、記念撮影が行われ、認定を受けた事業者は今後の展開に意欲を見せていました。



▶今回認定された商品を持つ事業者の皆さん

本紙 14 ページの「伊賀ブランド」についてわかりやすく解説します。



こども広場
「伊賀ブランド」

伊賀ブランド

「IGAMONO」の由来

みなさんが住んでいるこの伊賀は、忍者や芭蕉さんのふるさとのまちとして知られています。また、豊かな自然によって育まれた農産・畜産物、くみひもや伊賀焼といった伝統的な工芸品など、たくさん誇れる「いいもの」があります。

このような伊賀の「いいもの」と、それをつくっている「ひと」の中から、「ひそかに育んだ魅力ある伊賀もの」をテーマに、「コンセプト」、「独自性」、「信頼性」、「市場性」、「将来性」といった5つの認定基準に基づき、厳しい審査によって選ばれたのが、伊賀ブランド「IGAMONO」です。

認定ロゴマーク



【伊賀ブランドに認定されると】

伊賀ブランド「IGAMONO」として認定された商品は、伊賀の誇れる「いいもの」として、その証である認定ロゴマークを表示し、優先して全国や海外へ広めます。

【地元の良さを再発見】



伊賀ブランドの大きな目的は、市外に広めるだけでなく、みなさんにも伊賀の良さを再発見してもらい、誇りを持つってもらうことです。そのため、多くの方に伊賀ブランド「IGAMONO」に興味を持っていただきたいと思っています。現在、伊賀ブランド「IGAMONO」は 51 事業者 94 品目が認定されています。みなさんも一度、お店やイベントなどで販売されている商品の中から、伊賀ブランド「IGAMONO」を探してみましよう。

【問い合わせ】 商工労働課

TEL 22・96699 FAX 22・96688

高齢者のてんかん発作

高齢者もてんかんを患うことがあります

てんかんと聞くと、子どもの病気?というイメージがあると思いますが、高齢者にもまれではない疾患です。加齢に伴い、判断力が鈍ったり、怒りっぽくなったり、記憶があいまいになったり、活気がなくなったり。「歳だからしょうがないよね」などと、あまり気にせずにご経過している人はいませんか。高齢者の活動性の低下は、筋肉量の低下、骨量の低下、関節可動域の制限など運動能力に伴うもの、心不全など心機能低下に伴うもの、糖尿病、腎機能低下、甲状腺機能低下症など内分泌障害に伴うもの（ホルモン異常）、消化管・肝臓機能低下に伴う栄養障害、貧血など体組織減少に伴うもの、気力の低下、感情の貧困など精神機能低下に伴うものなどさまざまな原因が複合して発現します。それぞれの症状に見合う疾患を持つことが多いのですが、高齢者特有の体力低下の範囲であることも少なくありません。

「認知症」とひとくくりにあきらめてしまわずに、原因疾患を治療することでさらに豊かな生活を送っている人もいます。

もしかしたらと思ったときは相談を

表題のてんかんについては、小児期発症のもの、脳梗塞や、脳腫瘍、神経変性疾患、代謝異常など脳疾患に伴うものが知られていますが、高齢になってからのてんかん発症が原因のこともあります。いわゆるけいれん発作をきたすことはむしろ少なく、なんとなくぼーっとしている、反応が鈍い、それらが一時的なこともあるのですが、夜間に家族の目に触れないときに起こっていることや、持続的に発作が起こっていることがあります。てんかん発作による認知症は薬物治療で改善する可能性があります。その他、水頭症、慢性硬膜下血腫、良性脳腫瘍、虚血性脳血管障害など、手術で治る認知症もあります。もしかしたらと心配な人は、上野総合市民病院神経内科、脳神経外科外来までご相談ください。

(上野総合市民病院 脳神経外科 新阜 宏文)



防災ねっと

子どものためにできること

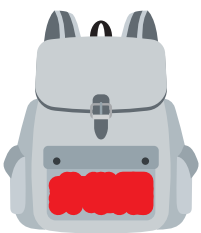
小さな子どもがいる家庭では、一般的な防災対策に加えて、少しの配慮をすることで「あんしん」して暮らすことができます。今回は、その「あんしん」のポイントを紹介します。

○身のまわりの安全チェック

ベビーベッドの周囲や、子どもがいつも遊んでいるリビングなどは整理整頓し、安全な空間をつくりましょう。

○子ども用の食料など必需品の用意

ミルク(小分けのものが便利)、調乳用の水、哺乳瓶(使い捨てが便利)、レトルトの離乳食、おやつ、着替え(夏でも長袖、長ズボンも)、紙オムツ、おしりふき、ウェットティッシュ、ごみ用ビニール袋、おもちゃ、絵本、タオル・バスタオル(圧縮しておくのが良い)、薬、処方箋、母子健康手帳や健康保険証のコピー



○避難するとき

ベビーカーなどで避難することは危険です。おんぶ紐、リュックサックを用意しておきましょう。

【問い合わせ】

総合危機管理課

☎ 22-9640 FAX 24-0444



『伊賀市くらしのガイドブック』 を更新します

市の歴史や観光などの地域情報に加え、市役所での各種手続きの案内や行政情報など、市民の暮らしに役立つ情報をまとめた冊子「伊賀市くらしのガイドブック」を更新します。

この冊子の更新と市内の全世帯への配布は、共同で作成する㈱サイネックスが行います。

広告掲載を希望する人は、お問い合わせください。
※市内の全世帯への配布（無料）は、平成31年1月末までを予定しています。

【問い合わせ】

○伊賀市くらしのガイドブックについて

総務課

☎ 22-9601 FAX 24-2440

○広告について

㈱サイネックス東海支店

☎ 059-361-1144

FAX 059-361-1130



伊賀線だより



伊賀鉄道 俳句列車を 運行中！

10月の芭蕉月間にあわせて、「芭蕉祭俳句列車」の運行を実施します。芭蕉さんをモチーフにした絵画36点、芭蕉翁献詠俳句児童生徒の部の特選句33句を車内に展示して運行します。ぜひ伊賀鉄道にご乗車いただき、感性あふれる作品をご覧ください。



【運行期間】

○絵画の展示 10月1日(月)～31日(水)

○児童生徒の部 特選句の展示

10月13日(土)～31日(水)

【運行列車】 忍者ラッピング車両（ピンク）2両1編成

※運行時刻などは前日の午後5時以降に上野市駅（☎21-3231）にご確認ください。

※車両の調整などにより、運行できなくなる場合があります。

【問い合わせ】 ○伊賀鉄道に関すること

交通政策課 ☎ 22-9663 FAX 22-9852

○芭蕉祭に関すること

文化交流課 ☎ 22-9621 FAX 22-9619

明日に向かって ～差別をなくしていくために～

人権について考えるコラムです。

人権ちくこんのススメ ～伊賀支所振興課～

皆さんは『人権・同和問題についての地区別懇談会（人権ちくこん）』をご存知でしょうか。これは伊賀市にお住まいの皆さんが身近な人たちと人権問題について語り合うことを目的としています。伊賀市全体で実施していますが、各地域の特性にあわせているため、それぞれ実施方法は異なります。

今回は、伊賀支所管内で行っている人権ちくこんについて紹介します。

その大きな特徴は、区（自治会）単位で住民自らが懇談会の企画立案から実施まで全てを行っているところです。

地元の集会施設に講師を招き、部落問題をはじめとした人権問題について話し合う形式を基本としていますが、それだけではなくユニークな取り組みを行う区もあります。

例えば、外国籍の住民が増えている区では、言葉

や文化の違いから交流が難しいという課題があるため、ティーパーティーを企画し、お互いの文化に触れ合うことで交流を図っています。また、少子高齢化が課題の区であれば、高齢者と子どもの交流会と一緒に懇談会を開催するという取り組みが行われています。

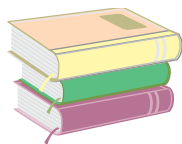
何かと受け身になりがちな人権学習ですが、住民自らが実施する懇談会は、生活に直結した課題を自ら考え、身近な人たちと話し合うので、生きた人権感覚を身につけることに役立っています。

皆さん一人ひとりが、地域ぐるみで人権問題に取り組むことで、誰にとっても住みやすい地域に発展していくのではないのでしょうか。

皆さんも地元で人権ちくこんが行われていたら積極的に参加していただき、お互いの考えを尊重できる人権の社会を一緒につくっていきましょう。

■ご意見などは人権政策課 ☎ 47-1286 FAX 47-1288 ✉ jinken-danjo@city.iga.lg.jp へ

図書館 だより



《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

今月の新着図書

☑一般書

『奇岩の世界』 山田 英春／編

砂漠に生えた樹木やきのこのような岩、人の顔や動物の姿に見える岩、重力に逆らうかのような驚異のバランスを保つ岩など、世界中から集めた不思議な形の岩を紹介しています。長い年月をかけて作られた、迫力ある風景を楽しめる一冊です。

📖絵本

『行ったり来たり大通り』 五味 太郎／作

この絵本には、特にストーリーはありません。まちの大通りを舞台に、工事現場で働く人、はぐれた子どもや奥さんを探す人、いろいろなお店で働く人たちが描かれています。登場する人たちのつぶやきを読みながら、ページを行ったり来たりして楽しみましょう。

■一般書

『七〇歳年下の君たちへ』 五木 寛之／著
 『抹茶 BOOK』 主婦の友社／編
 『絵でわかる生物多様性』 鷺谷 いづみ／著、後藤 章／絵

■児童書

『秘密基地のつくりかた教えます』 那須 正幹／作、黒須 高嶺／絵
 『小平奈緒 栄光と友情』 甲斐 毅彦／編
 『人工知能と友だちになれる?』 新井 紀子／監修

■絵本

『まほうつかい』 いしかわ こうじ／作・絵
 『どっせい!ねこまたずもう』 石黒 亜矢子／作・絵
 『せかいいちのいちご』 林 木林／作、庄野 ナホコ／絵

図書館(室)からのお知らせ

10月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物(読み手)
9日(火)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会
10日(水)	10:30～ いがまち図書室	ミニサロンひまわり
11日(木)	10:30～ 上野図書館	えほんのひろば(ちいさなねこ)
13日(土)	10:30～ 大山田図書室	おはなしたいむ(きらきら)
	10:30～ 上野図書館	おはなしの会
19日(金)	10:00～ いがまち図書室	絵本の時間(お話の国アリス)
20日(土)	10:00～ いがまち図書室	読み聞かせ会(ぶらんこ)
21日(日)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
22日(月)	10:40～ 島ヶ原子育て支援センター	読み聞かせ会(ネエよんで)
24日(水)	10:30～ 上野図書館	えほんの森(よもよも)
26日(金)	11:30～ 青山図書室	おとなカフェ
30日(火)	15:00～ 青山図書室	おはなしなあに?
11月6日(火)	10:30～ 阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
	10:30～ 大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会

上野図書館休館のお知らせ

10月16日(火)～21日(日) ※月曜定休

特別図書整理のため休館

◆休館中は図書返却ポストをご利用ください。

いろんなコトバでえほんを楽しもう

日本語や外国語で、絵本などの読み聞かせを行います。

【とき】10月27日(土)

午前10時30分～

【ところ】上野図書館 2階視聴覚室

【問い合わせ】上野図書館

図書利用カードについて

本を貸りる時には必ず伊賀市図書利用カードをお持ちください。

カードをお忘れの場合、貸出はできません。(阿山・大山田・青山図書室の旧カードも共通して使えます。)

●10月は「郷土の歴史夜咄会」はお休みします。

10月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
	1 岡波	2 名張	3 岡波・名張	4 名張	5 上野	6 名張
7 名張	8 岡波	9 上野	10 岡波・名張	11 名張	12 上野	13 上野
14 岡波	15 岡波	16 名張	17 岡波・名張	18 名張	19 上野	20 名張
21 名張	22 岡波	23 上野	24 岡波・名張	25 名張	26 上野	27 上野
28 岡波	29 岡波	30 名張	31 岡波・名張	*小児科以外の診療科です。		

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》
月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車で搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

- 【上野総合市民病院 (☎ 24-1111)】
- 【名張市立病院 (☎ 61-1100)】
- 【岡波総合病院 (☎ 21-3135)】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。
※二次救急（重症）の人が対象です。

◎伊賀市救急・健康相談ダイヤル 24

☎ 0120-4199-22
心と体のさまざまな相談に、24時間体制でお応えします。
※通話料・相談料は無料です。

◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町 1615 番地 ☎ 22-9990
【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時
日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時
※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。
◆夜間・日曜日および祝日診療を行っている医療機関については、次にお問い合わせください。救急医療情報センター コールセンター (☎ 059-229-1199)

情報交流ひろば



水と歴史でつながる 伊賀・山城南

笠置町

南山城村

第9回全国ご当地鍋フェスタ「鍋-1グランプリ」 ～あなたの1票でご当地鍋の頂点が決まる～



笠置町では名物料理である「きじ鍋」に着目し、全国からご当地鍋を集めて全国ご当地鍋フェスタを開催し、食文化の交流を図っています。

昨年は町の人口の10倍以上にあたる1万5千人を集客した人気イベントで、今年も多くの人に楽しんでいただけるように準備を進めています。

【とき】 12月2日(日)
午前9時30分～午後3時30分
【ところ】 わかさぎ温泉笠置いこいの館 ほか
【アクセス】 ○ JR「笠置駅」から徒歩約5分
○ 名阪国道「大内IC」から国道163号線を京都方面へ車で約30分
【問い合わせ】 笠置町四季彩祭実行委員会
☎ 0743-95-2301
笠置町商工会 ☎ 0743-95-2159
(一社)観光笠置 ☎ 0743-95-2011

2018 むら生き生きまつり ～産品づくりびと大集合～



毎年11月23日に行われるむら生き生きまつりも今年で30回目。

お茶・椎茸・野菜などの新鮮な自慢の特産品や加工品、手芸品などがたくさん並び、人気の高山ダムツアーなど京都府唯一の村の魅力が詰まった村の一大イベントです。

ステージイベントやテントブースでのイベントなど、世代を問わず楽しんでいただけます。

【とき】 11月23日(金祝)
午前10時～午後3時
【ところ】 南山城村総合グラウンド
【アクセス】 ○ JR関西本線「月ヶ瀬口駅」から送迎バスで約10分
○ 名阪国道「五月橋IC」から約20分
○ 国道163号線今山交差点（月ヶ瀬口駅前）から約10分
【問い合わせ】 南山城村役場産業生活課
☎ 0743-93-0105

忍者市を知る

—手力神社の花火と忍者—



今回は東湯舟にある伊賀流忍術の大家「藤林長門守」とゆかりのある手力神社で氏子総代を務める伊室春利さんに話を聞きました。

手力神社の御祭神は「天手力雄命」で、正応年間(1288～1292年)に長野県にある戸隠神社の奥社より勧請し、この地に祀ったといわれています。

藤林長門守は、忍術の大家として服部半蔵、百地丹波守と並び称されており、東湯舟に砦を築きました。「富治林家由緒」によると、長門守は戦国大名の今川家に仕えていた時、後に武田信玄の軍師となる山本勘助から火の術や謀略などを教わったそうです。

東湯舟は甲賀との国境のため、頻りに小競り合いが起こり、その中で藤林一族が忍びを組織していったと思われま。個人として火の術や謀略などに長けた能力を持つ人はいましたが、組織として行動したのは、伊賀・甲賀の忍者がはじまりではないでしょ

▶富治林家由緒



うか。

当時は毎日生きるか死ぬかの世界なので、日々手力神社で祈願していたのでしょう。その時に、手筒花火、狼煙のような煙火を奉納して戦勝祈願をしていたことが、手力神社の花火のはじまりではないかと伝えられています。煙火の技術は受け継がれ、大正時代までは氏子が煙火を作って奉納していました。今でも毎年10月17日に花火を奉納しています。火の術を得意とした藤林一族ゆかりの神社として、これからも地域の伝統を引き継いでいきたいと思ひます。皆さんも、一度訪れてみてください。

▲手力神社と奉納煙火



【問い合わせ】

観光戦略課 ☎ 22-9670 FAX 22-9695

伊賀市の文化財 117

市指定文化財(古文書) 「伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書」

「伊賀国上柘植村并近江国和田・五反田村山論関係文書」は、天正元年(1573)から明治40年(1907)まで、330年余りにわたり続いた、伊賀国上柘植村(伊賀市柘植町)と近江国和田・五反田村(滋賀県甲賀市和田・五反田)との山論(境界争い)に関する資料のうち、五反田村に伝えられていた天正元年から慶安3年(1650)までの古文書9点などです。

古文書群にある境界争いの舞台となったところは、上柘植村と和田・五反田村の境界で、入会地(燃料や飼料となる柴や草を複数の村が採取できる土地)となっていた山(北打山)です。

北打山は、天正元年に境界争いが発生し、武力衝突も起きていました。そこで、同年12月、伊賀と甲賀郡の代表者各10人の協議により境界が定められ、和田・五反田村は北打山で柴草を採取する代わりに、上柘植村に1石6斗の使用料を納めることになりました。

北打山を巡る境界争いは、江戸時

代になってもたびたび起こりましたが、いずれも天正元年の決定内容を順守せよという判決が出されたようです。

古文書群のなかで最も注目されているのが、天正元年の「甲賀郡奉行惣・伊賀奉行惣連署起請文」です。

当時の伊賀国は伊賀惣国一揆、甲賀郡は、甲賀郡中惣と呼ばれる土豪・地侍による連合体により運営されていましたが、伊賀惣国一揆に関する資料は少なく、大変貴重なものといえます。

また、本来公権力が決める土地の境界を、伊賀惣国一揆と甲賀郡中惣が協同して境界を決めていたということも、伊賀惣国一揆を知る手がかりとして重要です。

この古文書群は、伊賀市の歴史を考えるうえで貴重な資料であることから、平成30年(2018)2月に市の文化財に指定されました。

文化財課

☎ 47・1285 FAX 47・1290



▲甲賀郡奉行惣・伊賀奉行惣連署起請文(部分)